



# 誰でも気軽に スポーツを楽しめる場を

「スポーツクラブみらい」は、地域の皆さんが自主運営する地域密着型のスポーツクラブだ。現在、幅広い世代の人々が、気軽に自分の興味・関心、競技レベルに合わせて、さまざまなスポーツを楽しんでいる。

今回の特集では、スポーツクラブみらいの3つの教室を取り上げ、指導者の方や参加者の声を通じて、「スポーツクラブみらい」の魅力を伝えていきたい。

合言葉は「だれでも」「いつでも」「いつまでも」

**ス**ポーツクラブみらいは、幼児から高齢者まで幅広い世代の皆さんが気軽にスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会」を目指し、新しいコミュニケーションづくりの場を提供している。

現在の会員数は約480人。下は4歳から上は84歳までの方が、活動を楽しんでいる。

開催中の教室数は19あり、ターゲットバードゴルフやソフトバレー、走り方教室などから、タイ語教室、合唱団まで、スポーツに限らない幅広いジャンルが開催されている。クラブでは今後も教室数を増やしていく予定

だ。各教室以外の企画も充実しており、お祭りやカラオケ大会なども実施。果物狩りなど各種バスツアーは特に人気の企画だ。

地域のコミュニティづくりのために

**ク**ラブの運営は、会員の支払う年会費と参加費でまかなわれ、「地域の人人々の役に立ちたい」との思いを持ったスタッフが中心となり、その運営を支えている。

スポーツクラブみらい会長の川口久雄かわぐちひさおさんに話を伺った。川口さんは「いちばん大切にしているのは、地域のコミュニティ



スポーツクラブみらい  
会長 川口 久雄かわぐち ひさおさん

「地域を盛り上げたい」と思っている方に、ぜひクラブ運営に携わって欲しい」と川口さんは期待を込める。「(運営は)大変なことも多いが、参加してくれた皆さんが笑顔になってくれたとき、これが最高にうれしい」と目を細める。

老若男女を問わず、だれもが気軽にスポーツを楽しめる場をつくるため、スポーツクラブみらいは前を見据え、走り続ける。